

# 持続可能な社会の実現に向けて

MUFGは、持続可能な環境・社会の実現に向け、事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。最近の取り組みをご紹介します。

## サステナブルファイナンスの進捗

サステナブルファイナンスとは、再生可能エネルギーなどの環境分野、社会インフラ設備や地域活性化などの社会分野に対して融資やファンド出資等を行うものです。MUFGは、2019年度から2030年度までの12年間に累計20兆円(うち、環境分野で8兆円)のサステナブルファイナンスの実施をめざしており、初年度となる2019年度の実績は3.7兆円(うち、環境分野で2.2兆円)となりました。

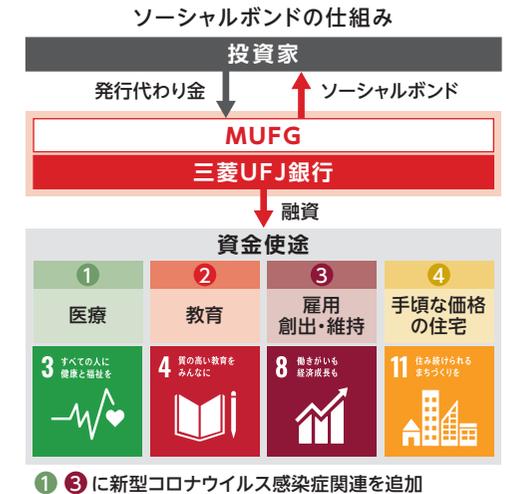
		2019年度実績	2030年度目標*
環境	再生可能エネルギー事業向け融資・プロジェクトファイナンスの組成等	0.9兆円	8兆円
	グリーンボンドの引受	0.5兆円	
	その他	0.8兆円	
社会	社会インフラ設備・地域活性化等に資する融資等	0.9兆円	12兆円
その他	環境・社会に跨る分野(サステナビリティ・リンク・ローン等)	0.6兆円	
累計		3.7兆円	20兆円

三菱UFJ銀行では、本邦初となるサステナビリティ・リンク・ローンを成約しました。サステナビリティ・リンク・ローンは、お客さま自身のESG関連の目標の達成状況に応じてお借入条件が変動するご融資で、お客さまの持続可能な事業活動とESG経営を支援しています。

\* 2019年度に目標を設定しました

## 国内民間金融機関初のソーシャルボンド発行

MUFGは、2019年12月に国内民間金融機関として初のソーシャルボンドを発行しました。この資金は三菱UFJ銀行を通じて、医療、教育、雇用創出・維持、公共住宅など、社会課題の解決に資する融資に充当されます。2020年5月には、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたお客さまへの資金支援、感染症の拡大防止や治療等に関わる融資等に資金使途を拡大しました。



WEBからのお手続きで

“Thank you” を届けよう。

三菱UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行では、お客さまと共に医療関係者の皆さまへ感謝を伝える取り組みとして、「おうち生活で感謝を届けよう #おうちでMUFG」を実施しています。個人のお客さまのインターネット取引(三菱UFJダイレクト等)のご利用等に応じ、MUFGから最大5億円を日本赤十字社、公益社団法人全日本病院協会に寄付します。

詳細はホームページをご覧ください。

🔍 <https://www.bk.mufig.jp/stayhome/index.html>  
<https://www.tr.mufig.jp/ippan/topics/stayhome.html>